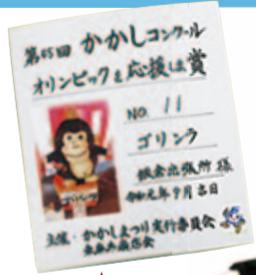




## ゴリラのかかしがお出迎え！ ここは麻布消防署飯倉出張所



念願の表彰状

かかしまつり  
コンクール会場での  
「ゴリンラ」



ザ・AZABU No.48のP.3で紹介した、麻布消防署飯倉出張所。首都高速道路都心環状線の高架下、東麻布1丁目30-5、中之橋近くにある出張所の玄関で出迎えてくれるのは、なんと、「ゴリラ」！ちょっとした人気者になっています。

エピソードを、平井太所長さんと、ザ・AZABU No.48で火消しの纏を持って下さった広報担当の藤波強さんが話して下さいました。



麻布消防署飯倉出張所長 平井 太さん

昭和57(1982)年に東京消防庁入庁後、さまざまな現場でご活躍。「特別救助隊」として阪神・淡路大震災に第1陣での出動や、平成13(2001)年の新宿歌舞伎町ビル火災での救助活動等も経験され、平成28(2016)年4月1日に麻布消防署に着任。翌年から部隊全体を指揮する大隊長の任務を果たされ、総務課管理係長の時にザ・AZABU No.48と50(P.2)の取材でお世話になりました。そして令和2(2020)年4月1日から飯倉出張所長に就任されました。

### その名も「ゴリンラ」

ゴリンラは、飯倉出張所のある東麻布で令和元(2019)年9月に行われた「第45回かかしまつり」\*に出品されたもの。開会予定まで1年を切っていた「五輪」と「ゴリラ」をかけて「東京五輪の安全はゴリンラが守る！」のキャッチフレーズとともに出品したところ、これが見事「第45回かかしコンクール、オリンピックを応援しま賞」に選ばれました。

阪神・淡路大震災があった平成7(1995)年に開催された「第21回かかしまつり」から毎年、「地域を守るため、地域に根ざした活動の一つ」として、防災にちなんでサイヤナズ等、出張所の所員が毎回愛情と真心を込めてさまざまなかかしを作り出品した結果、「ゴリンラ」が受賞となり所員みな大喜びされたそうです。

玄関の入口に展示すると、前を通る園児たちに「ゴリラだ！」と喜ばれ、人気者に。短い毛羽の柔らかい布製でボディもフワフワのゴリンラは、本物のヘルメット以外はすべてお手製で、出品の時には右手に消火器とホースも持っていました。コロナで令和2(2020)年からかかしまつりが中止のため、ゴリンラは今も最新の作品ですが、これからの出品も楽しみです。

#### \*「かかしまつり」(ザ・AZABU No.51 P.3で紹介)

東麻布商店会が主催・運営されるイベント。東北地方から上京し住み込みで働く人々を励ましたいと始められ、山形県のかかしまつりをモデルに「麻布一すど通り」で毎年秋に開催される地域密着型のお祭り。



首都高の高架下にある飯倉出張所

### 飯倉出張所とは？

平井所長と統括1名、そして9名ずつの3交替、計29名の所員が活動する飯倉出張所は、昭和43(1968)年5月30日からここにありま。訓練は毎朝欠かさず、通報を受けての「指令」にそって、現場によっては所長も出動され、取材中にも指令があり、所長が装備を着け玄関に出られるまでの時間は、わずか40秒弱！両横に所長を表す「所」と書かれた桜のマークが付いた白いヘルメットをかぶり、「ここで待っててください」と言い残して現場に急行されかけたとき、間もなく解除の指令が入ったため、取材が再開。大変リアルな体験でした。

消防署の仕事は、火事や救急、そして大災害の被災地での救護活動はよく知られていますが、ほかにも、「消防特別警戒」と呼ばれる活動もあり、「東京2020大会」開催中には出張所から数名が出動されました。

### さらに、珍しい消防車が！？

それは「資材搬送車」。



飯倉資材搬送車



コンテナを  
搭載している  
ところ

毛布・ビニルシート・  
担架・空気ボンベが  
ぎっしり！



麻布消防署飯倉出張所  
〒106-0044  
港区東麻布1丁目30-5  
電話/03-3584-0119

東京消防庁  
公式アプリ



### 「町に愛情を持って町を見る」

あらゆる現場で、安全を確保しながら素早く活動できる消防士さんの「心得」を尋ねてみると、まず言われたのが「町に愛情を持って町を見る」という言葉。どこへ着任しても適切な任務にあたるため、仕事帰りにまちの様子や細い道、消火栓やビルの状態等を見て景色を頭の中に叩き込み、災害時に使う道具や使い方をイメージすることが、早い消火に役立っているのだそうです。

次に言われたのが、「我々の感染症対策は新型コロナウイルスだけではなく」という言葉。「コロナ禍」での活動をお尋ねすると、従来から現場が安全ではないことを前提に活動しているため、「基本的な衛生に気をつけ、手洗いうがい、手袋とマスク着用等、医学的にできることを確実に守り実施しています」とのことです。

#### ●取材協力

東京消防庁麻布消防署  
飯倉出張所長 消防司令 平井太さん  
防火管理係 消防司令補 藤波強さん

#### ●写真提供

東京消防庁麻布消防署

#### ●参考資料

『東京の消防』東京消防庁 令和3年3月発行  
東京消防庁ホームページ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>  
東麻布商店会ホームページ <https://www.higashiazabu.com>

# 百景

たかが一頭、されど一頭  
まずは、目の前の命から

浅田美代子さん



1974年「しあわせの一番星」という曲の中で、いつかはきっとどんな人にも幸福が来ると、浅田さんは歌っている。そして今は、動物たちも併せて暮らせるよう、戦っている。



撮影協力:赤坂インターシティAIRの「風」と「緑」の中で。

芸能生活48年。生まれも育ちも、仕事の拠点もAZABUという浅田さんは、区立南山小学校の卒業生。国民的人気ドラマ『時間ですよ』で女優デビューしたのは、17歳のとき。挿入歌の『赤い風船』で歌手デビューすれば、日本レコード大賞新人賞を受賞。21歳で一時引退。復帰すると、ドラマに映画に舞台にバラエティに大活躍。いつだって、お茶の間の人気者だ。そんな浅田さんには、もうひとつの「顔」がある。今回は、その雄姿を追った。

※記事では、動物愛護と福祉の向上のため、衝撃的な写真を含まず。ご注意ください。

## 法律を変えなければ、できないことがある

### 愛犬アヴィに導かれて

浅田さんは5年に一度見直される「動物愛護管理法」改正のため、精力的な活動を最前線で続けていらっしやいます。そもそも、きっかけは？

「一緒に暮らしていた母が他界して、そのとき私を支えてくれた犬たちも亡くなり、放浪犬だったアヴィを引き取ったのがきっかけです。まずは殺処分問題から入って、法律を変えなければ、と気がつきました。今年5月、アヴィは推定17~18歳で亡くなりましたが、現在も3匹の保護犬たちと一緒にです」

浅田さんは、悪徳業者や繁殖業者、多頭飼いや、崩壊した飼育現場にまで自ら足を運ばれます。犬の大好きだからこそ、深く心が切り刻まれると思うのですが、その勇気と強さは、どこから？

「あの異臭や悪臭、動物たちの異様な叫び声です。ずっと頭から離れません。糞尿まみれの汚れは洗えば落ちますが、心と体に受けた傷は。絶望して目に現れますが、何か特別なことをしなくても、時間をかけて寄り添えば、ちゃんと輝きが戻ってくる。だから、続けられるんだと思います」



地獄絵のような繁殖現場。近年、先天性の病いを患う幼犬が増えている。心ある飼主たちにのしかかる不安やストレス、医療費は膨大だ。にもかかわらず、大量生産・大量消費・大量破棄のビジネスサイクルは続いている。(写真提供:浅田美代子さん)

### 脱・後進国を目指して

2020年の国際アニマル・プロテクション・ランキングで、日本はEランク<sup>1</sup>の烙印付きですが、今回の法改正については？

「なかなか納得は行ってません。劣悪な飼養現場の改善には、3年間の経過措置期間がつかました。犬にとっての3年は長いんです。しかも、地獄のような所に閉じ込められて。これまで曖昧だった「取締基準」がやっと明確になったのは一歩前進ですが、まともな事業者やブリーダーさんをもっとハードルを上げてほしいくらいだ、と言いますね」

<sup>1</sup> ©Animal Protection Indexより (https://api.worldanimalprotection.org)

次の法改正に向けて、浅田さんが思う課題は？

「ネグレクトや虐待されている子を救い出すとき、所有者が所有権を放棄しなければ介入できない、という問題があります。そういう飼主ほど、なかなか所有権を手放しません。規制によってレスキューできるようになったか、ちゃんと機能しているか、など」

「あとは、ブリーダーの免許制とか。徳島県では、優良なブリーダーの認定制度を行政に働きかけています。それから、優良な動物愛護団体の認定なども、必要だと思います」



### 2019年度改正の三大ポイント

#### 1 8週齢規制(生後56日に満たない幼齢犬猫の販売禁止)

但し、日本犬6犬種(柴犬・秋田犬・北海道犬・甲斐犬・紀州犬・四国犬)だけは生後49日から販売が可能なんだけど、ヨチヨチした子の方が高く売れるけど、早くに親元から引き離したら、病気や問題行動を起こしやすくなっちゃうよ( ;\_> )

#### 2 数値規制(飼養管理基準の厳格化)

飼育ケージの大きさ、運動スペース・運動時間、管理者1人あたりの繁殖犬数・販売犬数、1匹あたりの生涯出産回数・メスの交配年齢制限など、具体的な数字が定められたよ。今まで、アバウトだったんだね(´・`・´)

#### 3 虐待の罰則強化

動物虐待は凶悪な犯罪の予兆というから、未然に防いでほしいよね(´ω´)キリッ

●参考図書 太田匡彦『犬を殺すのは誰か:ペット流通の闇』朝日新聞出版 2013年  
太田匡彦『奴隷』になった犬、そして猫』朝日新聞出版 2019年  
●協力 テアトル・ド・ポッシュ (www.t-poche.jp)  
赤坂インターシティAIR (www.intercity-air.com/)

## 私たちひとりひとりに、できることがある

### 情操教育のひとつとして

コロナの前には、私立や公立の小学校を訪れ、「いのちの教室」という学校公認の朗読会や講演会をなさっていたそうですが、ちびっこたちの反応は？

「絵本の朗読をした後、子どもたちと殺処分問題について意見交換するんですけど、勢いよく手をあげて、「飼うときにさ、ちゃんとさ、約束すればいいんだよ。一生、飼うって！」と憤りをぶつけてくれます。大人よりも子どもから、という発想で仲間と始めた活動ですが、授業を受けてくれた子たちは将来、虐待したり、捨てたりはしないだろうなあという気がします」



### 癒しや可愛さより、成熟したペット文化へ

自粛生活でペットを飼い始める方が増えました。空前の猫ブームで猫の増産にも拍車がかかり、年間処分される数は、犬の2倍だそうですが……。

「ハスキー犬ブームにチワワブーム、何でもブームになってその後どうなったか。猫ちゃんと言えば、「折れ耳」や「スコ座り」で人気のスコティッシュフォールドは、骨軟骨異形成症などの遺伝性疾患があり、発症すれば激痛が走ります。可愛いとか、癒されるの話ではないんです」

「里親探し、譲渡会のおかげで保護犬猫がだいぶ浸透しましたが、保護犬猫の方がカッコよくない？ というトレンドも出てきました。ペットショップや繁殖業者にも良し悪しがあるように、動物保護団体でも寄付目当ての悪質な団体はあります。どこから迎え入れるにしても、飼う前にはしっかりとトレーサビリティ<sup>2</sup>のチェックが大切です」

<sup>2</sup> 出処(生産と流通経路)のトレースができるかどうか。

### 12年以上にわたる活動を通して、いちばん、伝えたいことは？

「私は大きなことはできないけれど、たかが一頭、されど一頭とっていて、捨てる一頭、救う一頭、その一頭の違いが大きくなります。どうか、捨てないでください」

### 環境省により、9月20日~26日は動物愛護週間

「動物の愛護及び管理に関する法律(動物愛護管理法)は、野生動物の保護や環境保全、動物実験や動物園における取り扱い、食用肉や酪農産物など家畜・酪農産業の飼養管理ルールetc. すべての国民の生活に直結した法律です。みんなでウォッチングしていきましょう！」



(取材・文/小池澄枝)



世田谷区豪徳寺の住宅地に、昭和8(1933)年に麻布から移築された洋館が美しい姿で残っている。昨年解体の危機に直面したが、近隣住民を中心とした保存団体の努力により解体を免れ、保存活用に向けた歩みが進められている。保存活動の過程で新たな発見もあったが、移築前の事はまだ謎も多い。ゆかりの伝わる4人の人物を通して洋館と麻布の歴史を辿ってみよう。

# 麻布の軌跡

## 旧尾崎邸

### 岡田哲蔵 明治2(1869)年～昭和20(1945)年 万葉集の英訳者として知られる英文学者、洋館の買主

明治8(1875)年12月、当時6才の哲蔵は家族とともに麻布筭町173番地(現西麻布4-17六本木通りと日赤通り商店街が交わる角地)に移り住む。当時は一面の茶畑にぽつんと一軒家であったが〔①〕、東隣の筭町172番地に寺内正毅邸(デ・ラランデ設計の洋館)が建ち、南隣の筭町174番地に三井邸が建ち、重厚なお屋敷街の様相となる〔②〕。哲蔵の勤務先は青山学院大学。通勤距離は筭町の自宅から徒歩15分程度だったろうか。

昭和8(1933)年、64歳になった哲蔵はかねてから憧れていたこの洋館を購入し、解体して大八車で豪徳寺に移築、老後の住まいとした。哲蔵の子世帯は筭町173番地に住み続けたが、孫世帯は戦後に筭町を離れ、豪徳寺の洋館を引き継いだ。



①筭町 岡田家周辺(明治16年) 日本地図センター『五千分の一東京図測量原図』に加筆  
②筭町 岡田家周辺(昭和17年) 『火災保険特殊地図』に加筆

### 尾崎行雄 安政5(1858)年～昭和29(1954)年 “憲政の神様”と呼ばれた政治家、洋館の売主(?)

世田谷区教育委員会による近代建築悉皆調査(1987年)および世田谷美術館「田園と住まい展」(1989年)に際して、当時の建物所有者である岡田哲蔵の孫に聞き取り調査が行われ、「尾崎行雄が後妻(Theodora英子)の為に麻布筭町に建てた」「尾崎行雄から8千円で購入した」との伝承が報告された。近隣案内マップ等にも「旧尾崎行雄邸」と紹介され、その名称は長年定着していた。

しかしながら、尾崎行雄・英子夫婦の生涯の記録の中に「筭町の洋館」に関する既述は見つかっておらず、洋館がどこにあり、尾崎夫婦にどのように使用されていたかは謎であった。

### 尾崎Theodora英子 明治3(1870)年～昭和7(1932)年 尾崎行雄の妻、洋館を贈られた(?)

尾崎行雄と英子の出会いは、「同姓ゆえに行雄宅に誤配された英子宛ての郵便物を届けた時」と伝えられる。その場所は「赤坂福吉町」が通説だが、行雄・英子の娘雪香は「麻布の尾崎邸」と伝え聞いている。英子独身時代の居住歴にヒントがないだろうか。

英子は、尾崎三良男爵が英国留学中に寄宿先の教授の娘と結婚して授かった長女である。三良は妻子を残して帰国後に妻と離婚。明治20(1887)年5月、

16才の英子は単身来日するが父の家族とは同居せず、頌栄女学校(白金猿町の宣教師宅、聖アンデレ教会牧師館(芝栄町)、香蘭女学校寄宿舎(当時麻布永坂町)等で少女時代を過ごす。明治24(1891)年から駐日英国公使ヒュー・フレイザー夫人の個人秘書として英国公使館(麹町)に住みこみ、明治28(1895)年2月から2年間フレイザー夫人とともにイタリアに滞在。のちロンドンに渡り明治32(1899)年1月まで実母と暮らす。帰国後は慶應義塾幼稚舎(当時三田)の英語教師となり、明治35(1902)年9月退職後は頌栄女学校で教鞭をとる。同校勤務時は赤坂檜町の山脇玄宅(山脇学園創設者)に寄留している。明治36(1903)年には日本のお伽噺を英語で紹介した『The Japanese Fairy Book』を出版し、著述家としても高く評価された。

居住した建物に関する具体的な記録は見つからなかったが、英子は結婚までの在日期間のほとんどを麻布とその周辺で過ごしていた。明治38(1905)年10月に結婚式を挙げたのも、英子が少女時代を過ごし、行雄が洗礼を受けた聖アンデレ教会であった。



尾崎行雄・英子の結婚式『頌栄女子学院百年史』より転載



尾崎三良(明治40年)

### 尾崎三良 天保13(1842)年～大正7(1918)年 尾崎Theodora英子の父 男爵 貴族院議員、洋館の建主(?)

保存活動の過程で、移築前に撮影した洋館の写真が見つかった。写真には「尾崎男爵」「六本木」の添書きがあり、研究者による調査の結果、「尾崎三良男爵が六本木に自邸を建築した」記録が見つかった。

三良本人が著した日記と自叙伝を読むと、明治19(1886)年に麻布六本木町31番地(現六本木7-15 みずほ銀行六本木支店辺り)の土地約2,260坪を購入し、明治21(1888)年に自邸和館と洋館を新築している。桜の季節に200人を招いて園遊会を催す広い敷地には、その後も新築や増改築があったようだ。三良は自邸以外の土地建物も積極的に購入しており、麻布エリアでは、麻布材木町2～4番地(現六本木6-2 旧麻布警察署辺り)約630坪、青山南町一丁目(現南青山1-24 TOTO乃木坂ビル辺り)約445坪、麻布龍土町67番地(現六本木7-12辺り)約600坪の土地を所有。借地借家経営もしていたようだ。日露戦争開戦直後の明治37(1904)年3月には、第一師団第三連隊の兵士42人の宿舎として「未だ人に貸さざる新築の貸屋数戸」を提供している。三良の長男洵盛と四男昌盛の自邸も麻布龍土町にあった。

六本木界限に多数あった尾崎男爵家所有建物の一つが、三良の娘夫婦である行雄・英子を経て岡田哲蔵に至ったのであろうか。現時点で確認できた資料だけでは断定できないが、今後洋館が広く知られ、研究が進むことで、麻布時代の歴史秘話も解き明かされてゆくことを期待したい。



明治20年頃の尾崎三良自邸 推定敷地範囲 現在の地図 自邸範囲はほぼこのあたり  
『増補港区近代沿革図集 麻布・六本木』から転載・加筆

かつて麻布には数多くの魅力的な洋館があったが、現存するものはごく僅かとなった。豪徳寺の洋館は麻布にとっても大切な宝物。一方で、建物保存に尽力中の「旧尾崎邸保存プロジェクト」は個人の私財で運営されており、維持費の問題など課題も山積との事。この記事で洋館に興味を持ち、支援を考えて下さる方が一人でも増えるのであれば望外の幸せである。

- 主な参考文献●
- 岡田先生遺稿集委員会『岡田哲蔵年譜』『Orion Stars and Other Poems及び邦語自訳』1957
- 尾崎行雄『雪堂自伝』1955
- 長岡祥三『尾崎行雄夫人セオドーラの半生』『英学史研究1996巻28号』1995
- 額原澄子『平成2年8月7日付 世田谷区長宛報告書』
- 山下和美『世田谷イチャイチャ洋館の家主になる』2021
- 尾崎三良『尾崎三良日記』1991、『尾崎三良自叙略伝』1977
- 東京市区調査会『東京市及接統郡部地籍台帳』1912
- 取材協力●
- 旧尾崎邸保存プロジェクト (<https://www.facebook.com/ozakiyukiohouse>)

# 港区麻布地区総合支所だより



## あざぶ達人ラボ

麻布の魅力を伝える活動の歴史が1冊になりました。

麻布の魅力を学び、伝えるために平成20年度からスタートした地域事業【あざぶ達人ラボ(当初はあざぶ達人倶楽部)】の活動成果を5章にまとめた冊子『あざぶは魅力にあふれている』を麻布地区総合支所協働推進課で配布しております。

- 第1章 麻布にゆかりの建築家と建築物
- 第2章 地形から見た麻布の魅力
- 第3章 地図が語る麻布のまち
- 第4章 あざぶカルタで地域連携
- 第5章 まち歩きへの招待

お問合せ/麻布地区総合支所協働推進課  
地区政策担当  
電話/03-5114-8812



## 麻布未来写真館

ファインダーをとおして、未来に向けた新しい麻布を発信していきます。

麻布地区の昔の写真などを資料として収集し、定点写真を撮影し、麻布のまちの変化をパネルにして保存しています。

10月11日(月)から10月31日(日)まで、麻布地区内のいきいきプラザ(南麻布・ありす・西麻布・飯倉・麻布)でパネル展開催を予定しています。

また、アンケートにご協力頂いた方には平成27年度～令和2年度の活動の記録をまとめた冊子を差し上げます。どうぞお楽しみに!!

詳細につきましては、下記連絡先にお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により施設内でのパネル展示を中止している場合もございます。

お問合せ/麻布地区総合支所 協働推進課地区政策担当  
電話/03-5114-8812



活動の記録(平成27年度～令和2年度)



## 「いざ!という時の在宅避難ガイドブック」を作成しました!

### 選択肢は避難所だけではありません!

港区では、感染症対策として、避難所の受け入れ定員数を縮小しております。そのため一人ひとりが在宅避難の重要性について認識する必要があります。

そこで、麻布地区では、感染症対策を踏まえた災害時における在宅避難のすゝめとして「いざ!という時の在宅避難ガイドブック」を作成しました。このガイドブックでは、在宅避難とは何か、何を準備すればいいのかなど、在宅避難で無事に過ごすための注意点を紹介しております。

当ガイドブックは、麻布地区にお住いのみなさまへ各戸配付しております。また、麻布地区総合支所協働推進課の窓口でも配布しております。

パンフレットの内容は、港区ホームページからもご覧いただけます。



避難所って密になりそうだな〜

パンフレットをご覧になれます  
港区ホームページ <http://www.city.minato.tokyo.jp/>

いざ!という時の在宅避難ガイドブック

検索



お問合せ/麻布地区総合支所協働推進課協働推進係  
電話/03-5114-8802

## 都税事務所からのお知らせ

### 災害等により甚大な被害を受けた方に対する都税の減免や納税の猶予の制度があります

災害等により甚大な被害を受けた方に対して、一度課税された税金のうち、納期限前のものを、被災の程度等によって減免(軽減または免除)する制度があります(納税を猶予する制度もあります)。対象は、固定資産税・都市計画税(23区内)、不動産取得税、個人事業税などです。原則として、納期限(不動産取得税を除く。)までに、納税者ご本人からの申請が必要です。被災の事実を証明する書類を添えて、都税事務所へ申請してください。

お問合せ/港都税事務所  
電話/03-5549-3800(代表)

### 都税がスマートフォン決済アプリで納付できます

都税を納付できるスマートフォン決済アプリが増え、さらに便利になりました。アプリ内で納付書のバーコードを読み取るだけで、いつでも、どこでも納付できます。詳細は、主税局HPをご確認ください。

[https://www.tax.metro.tokyo.lg.jp/common/tozei\\_nouzei.html#L16](https://www.tax.metro.tokyo.lg.jp/common/tozei_nouzei.html#L16)



### にせ都税職員にご注意ください!

都税事務所の職員を装って、個人情報を取得したり、金をだまし取ろうとする事例が発生しています。相手の電話番号が非通知表示など、不審に感じた場合は即答せず必ず一度電話を切り、下記問合せ先までご連絡ください。

また、万が一被害にあわれた場合は、すぐに警察にご連絡ください。

お問合せ/総務部総務課相談広報班  
電話/03-5388-2925

買い物するなら地元の商店街で

ザ・AZABUへのご意見・ご要望をお寄せください

住所・氏名・職業(学校名)・電話番号・ご意見・ご要望(日本語又は英語、字数・様式自由)を書いて、直接又は郵送・ファックスで、〒106-8515 港区六本木5-16-45 麻布地区総合支所 協働推進課 地区政策担当へ。

●電話/03-5114-8812 ●FAX/03-3583-3782

地域情報紙「ザ・AZABU」はホームページからもご覧になれます。



「ザ・AZABU」は英語版も発行しています。

## ザ・AZABU

●配布設置場所ご案内  
六本木1丁目、六本木、広尾、麻布十番、赤羽橋の各地下鉄の駅、ちいばす車内、みなと図書館、麻布図書館、南麻布・ありす・麻布・西麻布・飯倉のいきいきプラザ、麻布地区センター、麻布地区総合支所等  
●本紙掲載の記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。

Staff  
出石 侑子  
おおばまりか  
大村 公美子  
加生 美佐保  
小池 澄枝  
菅野 あゆみ  
Mai S.  
高柳 由紀子  
田中 亜紀  
田中 康寛  
畑中 みな子  
武藤 佳菜  
堀内 明子  
堀切 道子  
八巻 綾子

### 編集後記

突然タクシーの運転手に「おめでとう」と声をかけられた。瞬間、車窓から均等に並ぶ五輪の旗が目止まり「あ、東京に決まったのか」と。そうあの時、私は同じくオリンピックの候補地として争っていたイスタンブールに居た。風に揺れる5つの輪を目を追いながら「日本なら観戦に行けるかな」なんて夢見たのん気さが、今では遠い昔に思える。LA五輪の時、今年の夏の事を笑って話せているだろうか? そうであるとう願いたい。(Mai S.)

### 「みなとコール」は暮らしの疑問にまとめてお答えします!

区役所のサービスや施設案内、催し情報など、お気軽に問合せください。年中無休/午前8時～午後8時 ※英語での対応もいたします。

電話/03-5472-3710 FAX/03-5777-8752  
お問合せフォーム/ <https://www.city.minato.tokyo.jp/kouchou/kuse/kocho/iken/form.html>

“Minato Call” information service  
Minato call is a city information service, available in English every day from 7 a.m. - 11 p.m.  
Minato Call: Tel: 03-5472-3710; Fax: 03-5777-8752;  
Inquiry submission form: <https://www.city.minato.tokyo.jp/kouchou/kuse/kocho/iken/form-inquiry.html>